

2025年8月1日
商工中金

地域金融機関と協調し、織物生地の染色・加工を手掛ける新潟染工株式会社を ポジティブ・インパクト・ファイナンスでサポート

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献していきます。

商工中金（新潟支店）は、新潟染工株式会社（本社：新潟県五泉市、代表者：金塚 紀之）に対し、大光銀行（※）と協調してサステナブル経営に必要な資金1億円を融資しました。本融資については、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

（※1）2023年10月、商工中金と大光銀行は、「サステナブルファイナンス業務」に関する協力文書を締結しています。

同社は、織物生地の染色やプリント加工等を手掛けています。オリンピック日本代表の競技水着にも採用されるなど、特殊技術を必要とする高機能製品の加工を強みとしています。

今回同社は、CO2排出量の削減や製品ロス率の低下等の取組みを通じて、一層の成長を図るため、サステナビリティに関するKPI（注）を設定。環境経営を通じて、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

（注）同社KPI詳細は、商工中金HP掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【新潟染工株式会社の概要】

所在地	新潟県五泉市木越1600番地
代表者	金塚 紀之
業種	編物・織物生地 の 染色整理加工 プリント加工
資本金	1億円
従業員数	99名（2025年5月時点）
設立	1984年6月



【同社工場】

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



(※)「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして㈱日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

